

下田丈選手が「プロスポーツ大賞 “敢闘賞”」を受賞！

公益財団法人日本プロスポーツ協会が開催する「2025年度 第55回 内閣総理大臣杯 日本プロスポーツ大賞 授与式典」が12月17日にホテルニューオータニ 東京にて開催され、2025年スーパーモトクロス世界選手権プレーオフ SMX250クラスでチャンピオンを獲得した 下田 丈 選手が“敢闘賞”的受賞者として表彰されました。

■ 受賞者プロフィール

氏名：下田 丈（しもだ じょう）

年齢：23歳

出身：三重県鈴鹿市

2002年三重県鈴鹿市生まれ。4歳でバイクに乗り始め、10歳で家族と渡米。世界チャンピオンになる夢を抱き、アメリカ時代はアメリカのアマチュアモトクロスの最高峰レースのロレッタリンやジュニア世界選手権で上位入賞、2016年にはAMAアマチュアナショナルで優勝するなど頭角を現しました。

2019年、17歳でガイコ・ホンダとプロ契約しAMAプロデビュー。翌年AMAスーパークロス選手権250SX東地区で年間3位、「ルーキー・オブ・ザ・イヤー」を獲得。2021年は日本人初のAMAスーパークロス優勝を達成、年間ランキング2位という快挙を成し遂げました。さらに2022年にはAMAプロモトクロス総合優勝という歴史的勝利で名を刻みました。

近年はホンダのファクトリーチーム「Honda HRC Progressive®」で活躍し、スーパークロス、モトクロス、そして新設のスーパーモトクロスで強さを発揮。今季はAMAスーパークロス選手権で開幕戦優勝、AMAプロモトクロス選手権では5勝を記録。そして最大のハイライトは、シーズン終盤のスーパーモトクロス世界選手権(SMX)プレーオフ。ラスベガス最終戦で、2年連続SMXチャンピオンのライバル選手との直接対決を制し、日本人初となる250SMXワールドチャンピオンに輝きました。この勝利は、ライバルの連覇を阻止し、世界のトップライダーを打ち破った歴史的瞬間として高く評価されています。

この勝利を糧に、さらなる進化を目指し世界の舞台で挑戦を続けます。



■ 下田選手コメント

授賞式に出席し、大賞の山本選手をはじめとした受賞者の顔ぶれを見て、とても栄誉ある賞をいただけた実感が湧きました。これからもモトクロス、モーターサイクルスポーツの人気・認知度の向上に貢献できるように努力を続けていきます。ありがとうございました。

.....このリリースに関するお問い合わせは.....

一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)

〒104-0045 東京都中央区築地 3-11-6 築地スクエアビル 10F

TEL: 03-5565-0900 email: motocross@mfj.or.jp